

## 着実な広がり 「道の市」笠間ハンドメイド フェアin弁天町〔6/2・3〕

6月2日と3日の二日間、第5回「道の市」笠間ハンドメイドフェアin弁天町が、笠間駅前通りの弁天町で行われ、約2万人の人出でにぎわいました。

この催しは、道路の持つ機能を「交通」だけでなく「交流」の場としてとらえ、ものづくり



人気の高かった木のペンダントづくり

にこだわる作り手と地元住民、訪れた人たちとの交流を図ろうと行われたもの。駅前通り約150メートル区間を車両通行止めにし、歩行者に開放しました。

出展者は、北は秋田県から南は愛知県の作家まで94軒。土や木材、金属など様々な素材を使ったアクセサリーやオブジェ、日用品が出展されたほか、手打ちそばや地元婦人会による「楽食」などが提供されました。作り手の顔が見えるアットホームな雰囲気の中、「道の市」は着実な広がりを見せています。



▲鯉の放流事業にちなんだ「まちづくり教室」の鯉やき?コーナー

◀約2万人が訪れた「道の市」会場

## 花き園芸のさらなる飛躍 JA茨城中央花き園芸振興大会 〔6/9〕

友部地区で菊の生産が始まってから60年。JA花きセンター開設30年の節目を迎えるに当たり、6月9日、友部グリーンビューで花き園芸振興大会(JA茨城中央主催)が開催されました。中でも小菊は県の銘柄産地、花しょうぶは銘柄推進産地に指定され、市の重要な園芸作物として、首都圏を中心に広く出荷されています。市では、さらなる産地の活性化と生産の拡大を図っていきます。花き栽培に興味のある方は、JA茨城中央にお問い合わせください。



会場にずらりと並んだ“笠間の花き”

## 紹介します。 笠間市有害鳥獣捕獲隊

イノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害が増大しているため、笠間市では茨城県猟友会笠間支部に依頼し、笠間市有害鳥獣捕獲隊(隊長:大須賀正弘さん)を組織しています。昨年度は年間3回実施し、イノシシ31頭、カラス118羽を捕獲しました。

また、有害鳥獣捕獲隊では、毎年、有害捕獲を行う前に射撃訓練を行い、技術の向上や安全管理に努めています。



笠間市有害鳥獣捕獲隊の皆さん

## 笠間市役所からテレビ放送(4月~6月)市民の皆さんに出演していただきました

4月から6月までの毎週水曜日、笠間市役所本所にスタジオをつくり、NHK茨城県域デジタルテレビの番組「まちむら発！情報スタジオ」を放送しました。出演いただいたのは、市民の皆さん。観光PRや地域の話題など、全13回にわたって笠間の魅力を発信しました。視聴者からは、「テレビを見て愛宕山に来た」、「もっと詳しいことが知りたい」など反響もますます。出演いただいた皆さん、ありがとうございました。

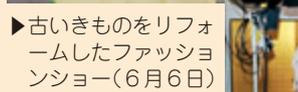
### 放送タイトル

4月4日《春の観光案内》  
 4月11日《岩間の伝え話》  
 4月18日《愛宕山の魅力》  
 4月25日《ユニバーサルな笠間焼》  
 5月2日《落語de笠間》  
 5月9日《いなりずしヒットパレード》  
 5月16日《世界をつなぐ合気道の聖地》  
 5月23日《まごころを届ける男性集団》  
 5月30日《まちづくり教室の授業参観》  
 6月6日《市役所でファッションショー》  
 6月13日《祝100周年 笠間の菊まつり》  
 6月20日《笠間大好き！地域資源発掘隊》  
 6月27日《クラインガルテン 里山に暮らす》

# ま ち の 話 題



◀だれにでも使いやすい器を提案する陶芸家の皆さん(4月25日)



▶古いきものをリフォームしたファッションショー(6月6日)



◀まちづくり教室の生徒会長と生徒によるディスカッション(5月30日)

## 夏まつりの日程(8月)

### いざよい 十六夜まつり 8月13日(月)~15日(水)午後6時~

#### 《陶の小径》

約400本の陶の筒灯りが歩道に並べられ、幻想的な夏の夜を演出します。開催5周年を記念して各種イベントあり。



### 笠間夏まつり 8月26日(日)午後4時~

#### 《JR岩間駅前通り》

岩間に古くから伝わる神輿や獅子舞、お囃子、ちりから踊り、子どもたちの手づくり神輿が練り歩きます。



### 笠間のまつり

#### ●灯籠流し

8月16日(木)午後6時30分~  
 《亀ヶ橋北公園(市内赤坂)》  
 市民それぞれの思いを込めて川面に灯籠を浮かべ、しめやかに祖先の御霊を送ります。



#### ●ねぶたパレード

8月18日(土)午後6時30分~  
 《市営荒町駐車場周辺》  
 「光のオブジェ」と呼ばれる創作ねぶたや本場青森ねぶた、神輿が勢ぞろいし、威勢のいい跳ね人が会場を盛り上げます。ねぶた・跳ね人のコンテストあり。

